

日本大学生産工学部 教育貢献賞受賞者及び講演テーマ一覧（H26以降）

対象年度	受賞単位	所属	氏名・グループ名	講演テーマ
R5	個人	機械工学科	柳 澤 一 機	Notionを利用した授業資料の作成について ーRobo BEプログラムでの活用ー
R5	個人	応用分子化学科	藤 井 孝 宜	学びの多様性を尊重する授業選択制の実践と成果 ー有機化学Ⅱの取り組みー
R5	個人	応用分子化学科	齊 藤 和 憲	暗記科目としての化学からの脱却 ー専門書を読む素養を身に付けさせるためのアプローチー
R5	グループ	教養・基礎科学系	生産工学とSDGs [代表] 間 田 潤 松本 真和 朝本 紘充 今滝 暢子 秋田 紘長 新井 健一 大熊 康典 大坂 直樹 菊地 俊紀 北島雄一郎 小林奈央樹 柴山 均 高橋 智輝 高寄 正樹 三浦慎一郎 南澤 宏明 森 健太郎 矢澤 翔大 山口 晋 豊谷 純 亀井真之介	生産工学とSDGs ーロジカルシンキングフローのカードセット化ー

日本大学生産工学部 教育貢献賞受賞者及び講演テーマ一覧（H26以降）

対象年度	受賞単位	所属	氏名・グループ名	講演テーマ
R4	個人	機械工学科	坂 田 憲 泰	学生の学力及び理解度の差を考慮した授業改善 －材料力学Ⅰ及び演習の事例－
R4	個人	電気電子工学科	小 山 潔	調整中
R4	個人	土木工学科	朝 香 智 仁	調整中
R4	個人	応用分子化学科	齊 藤 和 憲	アクティブ・ラーニングを活用した授業実践日
R4	個人	創生デザイン学科	吉 田 悠	大久保商店街を中心とした地域を対象としたデザインプロジェクトの実践
R4	グループ	教養・基礎科学系	生産工学とSDGs [代表] 間 田 潤 松本 真和 朝本 紘充 今滝 暢子 秋田 紘長 新井 健一 大熊 康典 大坂 直樹 菊地 俊紀 北島雄一郎 小林奈央樹 柴山 均 高橋 智輝 高寄 正樹 三浦慎一郎 南澤 宏明 森 健太郎 荒巻 光利 新妻 清純 矢澤 翔大 水口 和彦 山口 晋 豊谷 純 亀井真之介	SDGs の観点を導入した工学系初年次教育における探求・学科横断型授業の設計

日本大学生産工学部 教育貢献賞受賞者及び講演テーマ一覧（H26以降）

対象年度	受賞単位	所属	氏名・グループ名	講演テーマ
R3	個人	土木工学科	加 納 陽 輔	半信半疑の反転授業—やってみたらwin-winでした—
R3	個人	数理情報工学科	角 田 和 彦	双方向型授業への取り組み
R3	個人	創生デザイン学科	鳥居塚 崇	調整中
R3	個人	創生デザイン学科	遠 田 敦	デザイン思考に基づいた初学者向け建築計画支援ツールの開発
R3	個人	教養・基礎科学系	間 田 潤	卒業研究の意識を高めるためのワークショップの導入と効果
R3	グループ	教養・基礎科学系	生産工学とSDGs 〔代表〕 間 田 潤 松 本 真 和 朝 本 紘 充	SDGsの観点を導入した初年次向けの探求・学科横断型授業—研究リソースの融合による問題解決アプローチ—

日本大学生産工学部 教育貢献賞受賞者及び講演テーマ一覧（H26以降）

対象年度	受賞単位	所属	氏名・グループ名	講演テーマ
R2	個人	応用分子化学科	柏 田 歩	オンライン授業移行初期における講義計画－対面型に近いオンライン授業の実施計画－
R2	個人	応用分子化学科	中 釜 達 朗	オンライン授業におけるいくつかの試み
R2	個人	応用分子化学科	齊 藤 和 憲	チームで取り組むエンジニアリングデザイン型卒業研究
R2	個人	マネジメント工学科	鈴 木 邦 成	コロナ禍における授業DXの検討及び改善の工夫－学習意欲ならびに教育効果の向上を目指して－
R2	個人	教養・基礎科学系	間 田 潤	コロナ禍で経験したオンライン授業～学生とのつながりの大切さ～

日本大学生産工学部 教育貢献賞受賞者及び講演テーマ一覧（H26以降）

対象年度	受賞単位	所属	氏名・グループ名	講演テーマ
R1	個人	応用分子化学科	中 釜 達 朗	ボードゲーム型簡易シミュレーション教材を用いたアクティブラーニング
R1	個人	応用分子化学科	藤 井 孝 宜	チーム基盤型学習（基礎有機化学）の学習効果
R1	個人	マネジメント工学科	鈴 木 邦 成	資格取得を目指した授業づくりによる学習意欲ならびに教育効果の向上に関する試みー目標設定の明確化による達成動機の強化ー
R1	個人	教養・基礎科学系	松 本 真 和	学生の能動性・主体性を引き出すための授業指針
R1	個人	教養・基礎科学系	間 田 潤	学生に満足と成長を実感させる科目設計および科目運用のための教育活動（調査・研修）
R1	グループ	教養・基礎科学系	生産工学とSDGs 〔代表〕 間 田 潤 松 本 真 和 朝 本 紘 充	SDGsの観点を導入した初年次教育の授業設計ー経営のわかる技術者の育成に向けて

日本大学生産工学部 教育貢献賞受賞者及び講演テーマ一覧（H26以降）

対象年度	受賞単位	所属	氏名・グループ名	講演テーマ
H30	個人	土木工学科	加 納 陽 輔	本学部の強み・弱みを踏まえた学内外における情報の収集と展開
H30	個人	応用分子化学科	中 釜 達 朗	2018 年度における授業改善・教育活動と事例紹介
H30	個人	マネジメント工学科	鈴 木 邦 成	ビジネスマネジメントの視点を踏まえたコンピュータ教育の実践―習熟度を考慮した大学テキストの開発及び導入―
H30	個人	数理情報工学科	古 市 昌 一	続々・研究の楽しさを教育する方法
H30	個人	教養・基礎科学系	松 本 真 和	「学習」から「学修」への転換を目指した授業設計
H30	グループ	大学院	生産工学特別演習朝本・青山グループ [代表] 朝 本 紘 充 青 山 定 敬	大学院博士前期課程における専攻横断型PBL

日本大学生産工学部 教育貢献賞受賞者及び講演テーマ一覧（H26以降）

対象年度	受賞単位	所属	氏名・グループ名	講演テーマ
H29	個人	応用分子化学科	藤 井 孝 宜	チーム基盤型学習（TBL）などを取り入れることによるクォーター制に対応した授業改善の工夫
H29	個人	マネジメント工学科	鈴 木 邦 成	大学における物流・ロジスティクス教育の実践―運行管理者（貨物）資格者の視点からの改善力の養成―
H29	個人	環境安全工学科	永 村 景 子	まちづくり演習を取り入れることによる課題解決型授業の試行
H29	個人	教養・基礎科学系	中 條 清 美	DDL（データ駆動型学習 用学習支援サイト SCoRE の開発と携帯用端末専用検索ツール m-SCoRE の開発
H29	個人	教養・基礎科学系	間 田 潤	授業理解のための事前学習用の動画作成による教材開発の工夫―線形代数学における事前動画学習の効果―

日本大学生産工学部 教育貢献賞受賞者及び講演テーマ一覧（H26以降）

対象年度	受賞単位	所属	氏名・グループ名	講演テーマ
H28	個人	応用分子化学科	中 釜 達 朗	コミュニケーションに関する学生間相互ブックレビューを取り入れた授業
H28	個人	応用分子化学科	野 呂 知加子	理工系女子学生のキャリア教育とリーダーシップ育成 ～次世代女性研究者のためのキャリアウェイ整備～
H28	個人	マネジメント工学科	鈴 木 邦 成	PBL 導入の取り組みを踏まえてのテキスト開発の方向性—ロジスティクス教育における英語力強化の必要性—
H28	個人	創生デザイン学科	三 井 和 男	コンピューテーショナルなデザイン教育への取り組み
H28	個人	教養・基礎科学系	中 條 清 美	DDL（データ駆動型学習）を利用したアクティブ・ラーニング型の授業実践の試み
H28	グループ	応用分子化学科	ED型実験ファシリテーターグループ [代表] 田 中 智 藤 井 孝 宜 山 田 和 典 市 川 隼 人 岡 田 昌 樹 保 科 昌 亮 吉 宗 晃 齊 藤 一 憲 佐 藤 和 敏 幸	応用分子化学科におけるエンジニアリングデザイン型卒業研究の実践
H28	グループ	大学院	専攻横断型PBLグループ [代表] 朝 本 紘 充 菊 地 紀 青 山 敬 高 寄 定 樹	大学院における新規コーヒー抽出器の開発を題材とした専攻横断型PBL

日本大学生産工学部 教育貢献賞受賞者及び講演テーマ一覧（H26以降）

対象年度	受賞単位	所属	氏名・グループ名	講演テーマ
H27	個人	応用分子化学科	中 釜 達 朗	スマートフォンで利用できるデジタル自習教材の試作とその学習効果
H27	個人	マネジメント工学科	鈴 木 邦 成	双方向性の授業における動画サイトなどの視聴覚教材を利用した授業方法の工夫ー物流・ロジスティクス教育における実践及び検証ー
H27	個人	マネジメント工学科	大 江 秋 津	組織学習を利用したオンラインシミュレーションゲームによる授業方法の工夫
H27	個人	教養・基礎科学系	中 條 清 美	DDL（データ駆動型学習）を利用した学び直しを含むアクティブ・ラーニング型の授業方法の工夫
H27	個人	教養・基礎科学系	間 田 潤	基礎問題作成ソフトによる授業理解の工夫ーエクセルを用いた基礎問題作成ソフトの開発ー
H27	グループ	応用分子化学科	化学の専門分野縦断型PBL実践グループ [代表] 中 釜 達 朗 藤 井 孝 宜 佐 藤 敏 幸	化学系学生のための生産工学部的PBL の試み

日本大学生産工学部 教育貢献賞受賞者及び講演テーマ一覧（H26以降）

対象年度	受賞単位	所属	氏名・グループ名	講演テーマ
H26	個人	応用分子化学科	高 橋 大 輔	授業改善の継続的な取り組みと3年目の試み
H26	個人	応用分子化学科	藤 井 孝 宜	分子構造論および分子構造論(S)におけるチーム基盤型学習（TBL）の手法を用いた反転授業の実施報告
H26	個人	マネジメント工学科	鈴 木 邦 成	大学における物流教育の実践－目標，授業方法，成果，課題の明確化－
H26	個人	教養・基礎科学系	永 井 敦	数学教育における反転授業について
H26	個人	教養・基礎科学系	三 木 久美子	生産工学部における基盤科目の教育－ものづくりを意識した課題と学習の習慣づけ－
H26	グループ	応用分子化学科	2 年次ゼミ（S）担当者 [代表] 中 釜 達 朗 市 川 隼 人 保 科 貴 亮	応用分子化学科における平成26 年度 2 年次ゼミ（S）の授業内容－第6 回目以降－
H26	グループ	環境安全工学科	英語教育ワーキンググループ [代表] 武 村 武 今 村 宰 小森谷 友 絵 吉 野 悟	英語運用能力に関する教育についての質の保証に関する取組